

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名	内 人件費	2	評価責任者氏名			
	事務事業名		内 直接事業費	4	有効性評価	内 人件費	5	効率性評価			
1	農業の振興	農業経営基盤強化促進法に基づき農用地の利用権設定等の農用地利用集積計画を策定し、農業の担い手育成及び農用地の有効利用を図る。	18,640,571	事務事業評価					10a以上の農地所有者へ対し農地の利用実態調査を実施し、貸付意向及び経営規模拡大意向等を把握した。また、耕作放棄地を持つ所有者に対し、意向調査を実施して、希望する農地を農地バンクへ登録した。	改善の効果	高い
	30101020		3,077,500	1	農業委員会事務局	15,563,071	2	高橋 知子			
	農地利用最適化推進事業		14,342,109	3	高い	3,120,728	4	高い			
			11,221,381	5	高い						
2	農業の振興	農地の有効利用を推進し、耕作放棄地の予防と解消、多様な担い手の育成、市民の農業への関心を高める企画の立案・運営等を総合的かつ計画的に進める拠点づくりを目指す。	35,657,728	事務事業評価					・農地・園芸施設バンク事業における農地の登録、売買等仲介成立面積は横ばいで推移しているが、園芸施設は進んでいないので、有効利用の促進強化が必要である。 ・新規就農支援において、相談業務及び支援制度の情報を共有化した。今後、新規就農希望者の技術習得研修制度の実施、連携支援の強化が必要である。	改善の効果	高い
	30101030		4,092,812	1	産業振興部 営農支援課	31,564,916	2	大羽 剛志			
	営農支援課管理運営事業		38,610,050	3	高い	4,154,069	4	普通			
			34,455,981	5	普通						
3	農業の振興	地域における農地・水・環境の良好な保全とその質的向上を図ることを目的に、地域ぐるみで行う草刈、浚渫等施設の維持管理を行う活動組織に対して農地維持・資源向上(共同活動・施設の長寿命化)活動を支援する。	236,348,740	事務事業評価					活動組織による農道、水路等の草刈、泥上げ等の実施により、農家用施設の維持管理を推進している。活動組織が複雑な制度を理解し、適正な活動をする必要がある。また平成27年度から多面法の施行に伴い、事業計画の認定及び活動の実施状況確認等の市の役割が増大し、19組織の活動把握が困難な状況が出ている。	改善の効果	普通
	30101040		225,146,942	1	産業振興部 農政課	11,201,798	2	鈴木 隆広			
	多面的機能支払事業		204,944,754	3	高い	193,456,913	4	高い			
			11,487,841	5	高い						
4	農業の振興	地区内の開発による流出量の増大や排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下によるたん水被害を防止するため、排水機場の改築を行い、被害を未然に防ぐたん水防除事業を支援する。	89,366,417	事務事業評価					排水機場の改修計画策定にあたり、管理予定者会議を開催することにより、現場の意見を設計に反映させた。	改善の効果	普通
	30102040		86,197,098	1	産業振興部 農政課	3,169,319	2	鈴木 隆広			
	たん水防除促進事業 (30102040,30102030)		30,259,990	3	高い	25,745,287	4	高い			
			4,514,703	5	高い						
5	農業の振興	農業の生産性の向上、災害防止及び国土の保全を図るため、道路、排水路、その他の土地改良施設の整備を行う。また、土地改良区が事業主体の単県土地改良事業、単独土地改良事業の支援する。	68,100,935	事務事業評価					土地改良施設の整備に対して、土地改良区が要望するおりに対応できないため、施設の緊急性、有効性及び効率性を考慮して地区選定する必要がある。	改善の効果	高い
	30102060		62,488,583	1	産業振興部 農政課	5,612,352	2	鈴木 隆広			
	土地改良施設整備事業 (30102010,30102130)		89,858,902	3	高い	83,161,820	4	高い			
			6,697,082	5	高い						
6	農業の振興	土地改良施設の適正管理を行うとともに、小規模災害等に適応するため、土地改良施設の維持管理を行う。	6,271,248	事務事業評価					土地改良施設の維持を目的とした施設の改修・修繕に限られた予算で効果的に実施する必要がある。	改善の効果	高い
	30102090		2,065,115	1	産業振興部 農政課	4,206,133	2	鈴木 隆広			
	土地改良施設維持事業 (30102090,3010210,30102130)		6,955,842	3	高い	1,788,480	4	高い			
			5,167,362	5	高い						
7	農業の振興	たん水被害を防止し、農業経営及び生活の安定を図るため、降雨時の排水機の運転に支障をきたさないように、排水機の定期的な保守点検及び維持管理を行う。また、老朽化した施設については、安定した運転ができるように、機器のオーバーホール及び交換等を行う。	20,865,891	事務事業評価					排水機場の機能を適正に維持し、施設の長寿命化を図るため、計画的にオーバーホール等を実施する必要がある。	改善の効果	高い
	30102100		17,778,342	1	産業振興部 農政課	3,087,549	2	鈴木 隆広			
	排水機場等維持事業		32,241,284	3	高い	26,865,410	4	高い			
			5,375,874	5	高い						

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名	内 人件費	2	評価責任者氏名				H29決算額(円)
事務事業名				内 直接事業費	4	有効性評価						
				内 人件費	5	効率性評価						
8	農業の振興	土地改良施設の適正管理を図る。また、小規模災害等に適応することを目的として、土地改良施設の維持管理を行う。	823,397	事務事業評価					農政課と連携し、土地改良施設の適正な維持管理、樋門等の操作方法の確認、指導等が必要である。	樋門等の操作方法の確認、指導を行うことで警報発令等の緊急時に対応することができた。	自治会等管理委託者に対し、樋門等操作方法の指導を強化し、緊急時における適切な対応を図る。	
	30102140		447,234	1	渥美支所 地域課							
			376,163	2	永井 守彦							
			929,993	3	普通							
			417,800	4	普通							
		512,193	5	普通			改善の効果	普通				
9	農業の振興	たん水被害を防止し、農業経営及び生活の安定を図るため、排水機の降雨時の運転に支障をきたさないように、排水機の定期的な保守点検及び維持管理を行う。また、老朽化した施設については、安定した運転ができるように、機器の修繕及び交換等を行う。	36,549,600	事務事業評価					適正に機能を維持し延命するため、定期的な保守点検や機器の修繕が必要である。	保守点検や機器の修繕を実施したことにより、施設の機能を維持し、農地等へのたん水被害が防止できた。	定期的に保守点検や機器の修繕を実施し、機場の適正な機能維持、長寿命化を図る。	
	30102150		28,185,595	1	渥美支所 地域課							
			8,364,005	2	永井 守彦							
			39,705,261	3	高い							
			30,023,654	4	高い							
		9,681,607	5	普通			改善の効果	普通				
10	農業の振興	たはら食育推進計画に基づき、市民、市や関係団体がそれぞれ主体となって様々な取組を行い、食育の普及・啓発を図る。	15,926,705	事務事業評価					市民一人ひとりの健全な食生活を実現するために、「体」「心」「環境」の三つの視点に沿った、食育の推進が必要である。	食育講演会の開催や、保育園を対象とした食育講座を開催し、市民へ食事の大切さを啓発することができた。また、食育推進計画に基づき、各関係者が食育活動に取り組んだことで、健全な食生活を推進することができた。	食育に関する情報提供や、団体等の取組を支援することにより、市民の食育への理解を促進する。	
	30103010		1,913,024	1	産業振興部 農政課							
			14,013,681	2	鈴木 隆広							
			6,892,070	3	高い							
			1,249,486	4	普通							
		5,642,584	5	普通			改善の効果	普通				
11	農業の振興	来園者の安全確保と魅力のある公園にする。また、都市と農村の交流の場や地元農畜産物の振興の場として活用する。	93,591,351	事務事業評価					施設の老朽化が著しいため、修繕・改修が必要な箇所が多くある。マーケットの利便性向上や来園者の安全対策も必要である。	雨漏りなど改修が必要な箇所をその都度修繕しているが、危険箇所は大規模改修の必要がある。	園内の安全対策を主に、改修を行っていく。	
	30103020		45,080,915	1	産業振興部 農業公園管理事務所							
			48,510,436	2	田中 靖啓							
			83,807,538	3	高い							
			34,100,112	4	高い							
		49,707,426	5	高い			改善の効果	普通				
12	農業の振興	イベントの実施やPR活動により、市民の憩いの場としての定着化や観光施設としての集客向上を図る。また、各種事業のイベント会場として活用する。	18,501,064	事務事業評価					ラジオやホームページ、ブログなどでPRを行っている。チュールリップフェアや水遊び広場、収穫体験など、多くのリピーターに楽しんでいただいている。限られた職員と予算の中で、イベントの充実などの工夫が必要である。	豊橋市子ども未来館ここに、豊川市赤塚山公園ぎよぎよランドで出張工作教室を開催し、PRを行った。	体験教室、収穫体験の内容や、農業祭、収穫祭などの出店内容の充実を図る。	
	30103030		6,322,537	1	産業振興部 農業公園管理事務所							
			12,178,527	2	田中 靖啓							
			18,823,718	3	高い							
			5,796,156	4	高い							
		13,027,562	5	高い			改善の効果	高い				
13	農業の振興	地域農業の活性化を図るため各種補助事業を実施するとともに、国内外への販路拡大、産地競争力の強化、地域農産物の普及啓発、先進技術の導入などに関する事業を実施することで地域農業の発展に寄与する。	476,682,209	事務事業評価					産地パワーアップ事業などの国庫補助事業により地域農業の基盤強化を図った。また、JAや関係団体と連携し、あいち花フェスタin東三河の開催や農産物等の消費拡大プロモーションを実施した。	国庫補助を活用し、栽培施設の整備や機械の導入を行うことで経営基盤の強化を図ることができた。また、あいち花フェスタin東三河を開催することで日本一の花き産地をPRすることができた。	国内外での農産物PRにより、日本一の産地「渥美半島田原市」を知ってもらうとともに、国庫補助の活用により経営基盤を強化する取組を支援する。	
	30104010		436,683,383	1	産業振興部 農政課							
			39,998,826	2	鈴木 隆広							
			282,592,723	3	高い							
			237,423,988	4	高い							
		45,168,735	5	普通			改善の効果	高い				
14	農業の振興	国の米政策に基づき、田原市地域農業再生協議会を通じて主食用米の生産数量目標の配分や情報提供等を行い、米の需給及び価格の安定と水田の有効利用を図る。	9,693,391	事務事業評価					主食用米の需給バランスを保ちつつ、飼料用米等の栽培の取組を支援するとともに、「水田フル活用ビジョン」に基づく地域振興作物等の生産を支援する事で食料自給率の向上を図っている。	生産組合長を通じて制度の周知を図るとともに、制度加入の受付会を開催し、主食用米の需給バランスを保つため飼料用米等の作付を推進した。	主食用米の需給バランスを保ちつつ、食料自給率の向上を図る。	
	30104020		2,731,000	1	産業振興部 農政課							
			6,962,391	2	鈴木 隆広							
			9,468,032	3	高い							
			2,958,000	4	高い							
		6,510,032	5	高い			改善の効果	普通				

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名	内 人件費	2	評価責任者氏名				H29決算額(円)
事務事業名				内 直接事業費	4	有効性評価						
				内 人件費	5	効率性評価						
15	農業の振興	畜産の伝染病は、発生農家はもとより産地として大きなダメージに繋がる。家畜の法定伝染病等の自衛防疫を促進するとともに、良質な畜産物を生産し、家畜飼養農家経営の安定と健全な発展を図る。	13,988,061	事務事業評価					伝染病は一度発生すると容易に他へ感染してしまうことから、市内畜産農家が同じ危機意識を持って防疫対策に丸となって取り組む必要がある。畜産農家によって意識や対応に差異があるため、より高い防疫意識の高揚を図る必要がある。	家畜伝染病の予防を促進するため、ワクチン補助や防疫資材購入補助を実施した。また、田原家畜防疫対策協議会の活動を支援し、防疫研修会の開催や防疫ニュースの発行などを通じて農家に防疫の重要性の啓発を図った。	伝染病予防は畜産農家の自己防疫が要となるため、田原市家畜防疫対策協議会を支援し、農家の防疫意識の高揚を図る。	
	30104030		10,345,882	1	産業振興部 農政課							
	家畜伝染病予防支援事業		3,642,179	2	鈴木 隆広							
			15,125,171	3	高い							
			9,249,509	4	高い							
5,875,662	5	普通	改善の効果	普通								
16	農業の振興	農業者の老後に必要な農業者年金の給付に必要な諸届受付を行い、その老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業の担い手を確保し、農業の生涯所得の充実を図る。	1,913,958	事務事業評価					農業者の老後のために、農業者年金の給付に関する諸届受付を行い、老後の生活の安定及び福祉の向上を図っている。また、加入者においては、農業の担い手が確保され、農業者の生涯所得の充実につながっている。	農業委員会日より、チラシ配布及び制度説明会などを開催するなどの制度の周知を図った。	農業者年金の有利性及び優遇制をPRL、農協や農業委員と連携して加入推進を図っていく。	
	30104040		329,263	1	農業委員会事務局							
	農業者年金推進事業		1,584,695	2	高橋 知子							
			3,495,016	3	普通							
			334,230	4	普通							
3,160,786	5	普通	改善の効果	普通								
17	農業の振興	畜産業の持続的な振興と畜産農家の経営安定を図ることを目的に、畜産業に関する諸問題の解決に取組み、地域と共存する畜産経営環境を整備する。	15,356,278	事務事業評価					畜産業は、施設整備、機械導入、素畜導入費等が高額であり農家に大きな負担となっているため、補助金等による支援が必要となっている。	後継牛の確保、死亡牛の処理、酪農ヘルパー利用組合に対する補助を通じて、畜産農家の経営安定化を図った。また、畜産クラスター事業の要望調査、計画の作成等を行い、規模拡大に意欲的な農家を支援した。	畜産農家の安定的な経営を支援するため市独自の補助事業を実施するとともに、国庫補助事業等を活用した経営基盤強化の取組を支援する。	
	30104050		7,961,980	1	産業振興部 農政課							
	畜産振興事業		7,394,298	2	鈴木 隆広							
			209,593,544	3	高い							
			201,304,420	4	高い							
8,289,124	5	高い	改善の効果	高い								
18	農業の振興	農業者の高齢化が進む中、やる気のある担い手に対する支援を実施することで、人づくり及び連帯感の醸成を図るとともに、農業団体への指導及び助成により、地域農業の発展に寄与する。	9,391,302	事務事業評価					田原農業改良普及課やJAと連携して、田原市農業の中心となる担い手で組織する農業者団体への支援を行うことで、農業者間の情報共有や課題解決への取組を進めている。	地域農業の課題を解決するため、先進地視察や研修等を行った。また、自らが生産した農産物を消費者に直接販売するマルシェ事業の取組により農業の担い手育成に繋がっている。	田原農業改良普及課やJAとの緊密な連携によって情報共有を図るとともに、担い手が自ら実施する課題解決への継続的な取組を支援していく。	
	30105010		2,401,220	1	産業振興部 農政課							
	担い手支援事業		6,990,082	2	鈴木 隆広							
			7,974,456	3	高い							
			2,101,800	4	普通							
5,872,656	5	普通	改善の効果	普通								
19	農業の振興	農業生産における化学肥料、農業資材、農薬等の使用による環境への影響を軽減し、環境保全と生産性の維持・向上との調和が可能な環境保全型農業を農業者、農業団体及び市が一体となって推進する。	46,989,616	事務事業評価					悪臭を伴わない良質な堆肥の適切な利用や安心安全な農産物の供給は、日本一の農業の推進に欠かせないものであり、環境保全型農業に対する生産者の取組を更に広げる必要がある。	農業や化学肥料に頼らない農業の実施を取り入れることにより、環境に対する農家の意識向上を図るとともに、消費者に安全・安心な農産物を提供した。	環境の変化や農家ニーズを的確に把握し、現行体制の検証と新たな支援策を模索し、効果的な支援策を実施する。	
	30106020		41,276,151	1	産業振興部 農政課							
	環境保全型農業支援事業		5,713,465	2	鈴木 隆広							
			52,784,218	3	高い							
			46,135,008	4	普通							
6,649,210	5	普通	改善の効果	高い								
20	農業の振興	畜産経営において、負担が大きい糞尿処理に対し施設改修等の支援措置を講ずること、糞尿処理の適正管理及び畜産農家の経営安定を促進し、畜産業の健全な振興を図る。	4,275,259	事務事業評価					畜産業に由来する環境問題に対応するため適切な糞尿処理等が求められているが、農家にとって設備投資は大きな負担となっているため、行政による支援が必要となっている。	適正な家畜排せつ物処理や悪臭対策のため施設の改修等について補助金による支援を行い、環境問題の改善がされるとともに、農家負担の軽減が図られた。	環境問題(野積み、排水対策、臭気問題等)を未然に防ぐため、家畜ふん尿処理施設の改修等への支援を継続する。	
	30106030		2,121,000	1	産業振興部 農政課							
	家畜糞尿処理支援事業		2,154,259	2	鈴木 隆広							
			2,422,699	3	高い							
			828,220	4	普通							
1,594,479	5	普通	改善の効果	高い								
21	水産業の振興	水産物の安定供給を目指し、「とる漁業」から「育てる漁業」への転換を図るため、漁業組合が実施する稚貝等放流事業を支援し、水産資源の増大を目指す。	13,000,984	事務事業評価					減少傾向のあさりの漁獲量について安定した漁獲を確保するためには、継続的な対策が必要となっている。	漁業者が自ら取り組む稚貝放流事業を支援し、水産資源の確保を図るとともに、漁業者の「育てる漁業」として漁場での稚貝の定着を図る試験を支援する事で、水産資源の確保を図った。	水産物の安定供給のため、栽培漁業の取組に対して支援するとともに、漁獲量の確保と商品価値の高い水産物の出荷を目指す。	
	30201010		9,061,000	1	産業振興部 農政課							
	栽培漁業振興支援事業		3,939,984	2	鈴木 隆広							
			11,781,015	3	高い							
			9,061,000	4	普通							
2,720,015	5	普通	改善の効果	高い								

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名						
	事務事業名		H29決算額(円)	事務事業評価							
			内 人件費	2	評価責任者氏名						
			内 直接事業費	3	妥当性評価						
			内 人件費	4	有効性評価						
			内 人件費	5	効率性評価						
			22	水産業の振興	漁業者・漁業関係団体が漁業経営の活性化、漁場環境の改善を図るために行う「水産多面的機能発揮対策事業J」に対し、国、県とともに支援し、漁場環境の改善を図り、漁業者の所得向上を目指す。	10,516,443	事務事業評価				
30202010	5,284,327	1		産業振興部 農政課							
漁業者・団体支援事業	5,232,116	2		鈴木 隆広							
12,292,183	3	高い									
5,951,213	4	普通									
6,340,970	5	普通									
23	水産業の振興	市管理漁港の利用者が、環境・衛生面等で快適に利用できるように施設内にある公衆便所等の適正な維持・管理を行う。	25,573,391	事務事業評価					指定管理による草刈り、施設の清掃・巡視、漁船とプレジャーボート等の区分けを継続実施するとともに、老朽化した係船環取替、姫島漁港内道路修繕を行い、漁港施設の適正な維持管理を図った。	・利用者が安心して安全な使用ができる漁港を目指し、適正な維持管理を行う。 ・老朽化の進む漁港施設を適正に管理するため、保全工事を視野に入れた漁港施設の改修を行う。	
	30203040		19,461,628	1	建設部 維持管理課						
	漁港管理事業		6,111,763	2	大谷 勲						
	30,837,346		3	高い							
	24,515,262		4	高い							
6,322,084	5	普通									
24	工業の振興	企業誘致を図るため、企業の立地動向を把握するとともに、企業誘致にかかわる関係機関と連携し、国内外に本市企業用地情報を発信する。	4,068,851	事務事業評価					・将来性のある事業分野や技術革新を試みる企業等に対して、企業立地の専門機関等と連携し、企業用地等に関する情報発信を展開している。 ・革新的技術等に関する情報収集を行う等、他市と異なる誘致活動や誘致材料の補強が必要である。	・専門機関等と情報交換を行い、国内外に市内企業用地の情報発信を行うと共に、企業の新規立地情報の収集に努めた。 ・革新的技術の導入検討や協議を行い、本市のポテンシャルや取り組みについて国と情報共有することができた。	
	30301010		1,442,558	1	企画部 企業立地推進室						
	立地戦略推進事業		2,626,293	2	山田 達也						
	2,836,154		3	高い							
	640,120		4	普通							
2,196,034	5	高い									
25	工業の振興	本市の産業振興と地域活力を推進するため、臨海部に企業の誘致を図るとともに、東三河5市が連携した企業誘致の活動を行う。	21,644,960	事務事業評価					・新規の企業誘致に努める企業訪問や誘致イベント等を実施するが、東日本大震災以降、沿岸部の工場分譲地は依然として厳しい状況が続く中、沿岸部でも立地する企業等を求めて、地道な活動が必要である。	・誘致イベント等を実施し、新規企業との情報交換等に努めた。 ・東三河5市連携事業による誘致イベント等を通じて、本市立地企業の情報を発信するとともに東三河地域のモノづくり情報を発信した。	
	30301020		7,009,680	1	企画部 企業立地推進室						
	誘致活動事業		14,635,280	2	山田 達也						
	22,087,495		3	高い							
	6,117,493		4	普通							
15,970,002	5	高い									
26	工業の振興	田原市企業立地奨励金交付要綱等に基づき、進出企業の初期及び拡張投資の支援を図り、本市への企業立地を促進する。また、臨海部に立地した企業で構成する田原臨海企業懇話会の活動支援を行う。	511,001,408	事務事業評価					・新規立地及び増設等を行う企業に対して、奨励金制度による支援が必要である。 ・田原臨海企業懇話会による幹線道路活動や企業防災力の強化を目的とした諸活動を支援し、立地企業の生産性向上に努める。	・企業立地奨励金により、継続的な立地支援を実施した。 ・田原臨海企業懇話会の諸活動を支援し、企業活動における課題の抽出や解決に向けて取り組んだ。	
	30301030		507,199,460	1	企画部 企業立地推進室						
	立地誘導・活動支援事業		3,801,948	2	山田 達也						
	518,804,061		3	高い							
	514,545,810		4	普通							
4,258,251	5	高い									
27	工業の振興	重要港湾三河港の整備・振興を図るため、国・県・関係団体への要望活動、振興PR事業の実施や自動車港湾としての特性を高める諸活動を行う。	6,951,983	事務事業評価					・新規荷主等の獲得に取り組むため、国内外に対して官民協働によるポートセールス活動を実施した。 ・田原公共ふ頭-10m整備に向けて、具体的な事業調整等を行うと共に、国県等に要望活動を実施した。	・TPP11やRCEP等、貿易の新規枠組みによる動向を把握し、コンテナ取扱量に資する新規荷主の獲得に努める。 ・田原公共埠頭の-10m整備に向けた具体的な事業を企業と調整し、実現に向けた検討を深める。	
	30302010		3,432,340	1	企画部 企業立地推進室						
	三河港振興事業		3,519,643	2	山田 達也						
	9,212,570		3	高い							
	2,333,250		4	普通							
6,879,320	5	普通									
28	商業の振興	商工業の振興を図るため、中小企業者が運転資金等を円滑に確保できるよう、愛知県と協調して市内13店舗の金融機関に資金を預託するとともに、融資を受けた際の利子補給を行う。また、6次産業化・農商工連携を積極的に推進することで、地域産業の活性化を図る。	110,505,969	事務事業評価					・中小企業を取り巻く経済環境は引き続き厳しいことから、中小企業者のセーフティネットを維持する必要がある。 ・地域経済の持続性を高めるため、地域資源を活かした新たな事業展開の取組を促進していく必要がある。	・農林漁業団体、商工会、金融機関、担い手等と連携して、6次産業化推進協議会を立ち上げる。また6次産業化戦略を策定し、道の駅等と連携しながら新商品開発や販路形成を戦略的に支援する。 ・平成27年度に策定した創業支援事業計画に基づいた事業展開を図り、市内における起業・創業を促進する。	
	30401010		96,414,874	1	産業振興部 商工観光課						
	中小企業活性化支援事業		14,091,095	2	河邊 俊和						
	108,753,569		3	極めて高い							
	90,663,143		4	極めて高い							
18,090,426	5	高い									

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名	2	評価責任者氏名	3				妥当性評価	4
	事務事業名		H29決算額(円)										
			内 直接事業費	1	2	3	4	5					
			内 人件費	1	2	3	4	5					
29	商業の振興	中心市街地の賑わい創出を図るため、田原市中心市街地活性化基本計画に記載の各種事業等を実施する。	19,018,635	事務事業評価					・中心市街地の賑わい創出・回遊性向上のため、商店を巻き込んだソフト事業が必要である。合わせて、今後も事業を改善・継続・発展させていく必要がある。 ・本事業は田原市中心市街地活性化基本計画に位置づけており、着実な実施により活性化を推進していく必要がある。	・実行委員会の運営・ソフト事業の実施などを通じ、参加商店など関係者のなかに活性化のための主体的意識が高まってきている。	・活性化を担う人材と活動組織の育成が必須なため、それを兼ねつつ本事業を今後も継続し改善実施し、その中で参加店舗を増加させていく。 ・田原市中心市街地活性化基本計画に基づき、関係者と連携しながら取組を進めていく。		
	30402010		13,353,000	1	都市整備部	街づくり推進課							
			5,665,635	2	小久保	智宏							
			19,292,811	3	高い								
			12,861,686	4	高い								
			6,431,125	5	普通								
30	商業の振興	市内中小企業者の経営の改善を図るため、その指導機関である田原市商工会及び渥美商工会に対して助成を行い、中小企業者の指導育成を行う。また、安全で快適な環境を保つとともに、中心市街地の活性化を図る目的を以って、街路灯の維持管理費や商店街の催事、共同宣伝への助成を行う。	51,502,771	事務事業評価					・現状では田原・渥美の2つの商工会、カード事業組合となっており、それぞれの活動に差異があることから、一体となった産業振興施策の立案が課題となっている。 ・小規模企業振興のため商工会の経営支援機能の向上が必要となっている。	・統一された地域カードについて、行政ポイントを発行することで、カードの普及につながり、商店街への誘客を図った。 ・商工会の経営支援機能の向上を図るため、補助内容の見直しを行った。	・両商工会・カード事業組合の会員相互の交流を図り、将来的な一体化の機運を醸成するため、共同事業等を促進する。 ・商工会補助に関しては、必要に応じ見直しを行う。 ・カードの活用方法を検討し利用促進を図る。		
	30403010		46,883,891	1	産業振興部	商工観光課							
			4,618,880	2	河邊	俊和							
			58,489,374	3	極めて高い								
			51,832,492	4	高い								
			6,656,882	5	普通								
31	観光の振興	田原市内における観光事業を推進することで、国内外からの誘客を図る。また、地域間交流の拡大と広域観光の推進を図るため、愛知県観光協会、東三河広域観光協議会等に参画する。	59,715,154	事務事業評価					・観光産業の振興による交流人口の拡大は不可欠であることから、近隣自治体との連携を図りながら、多様な観光客のニーズに対応する観光メニューの造成を図る必要がある。 ・観光客受け入れ体制づくりのため、観光事業に携わる人材育成を図る必要がある。	・昨年に引き続き、GOGO三河湾協議会、鳥羽伊良湖観光交流事業など、近隣自治体との連携事業を実施し、広域観光を推進した。 ・渥美半島観光博覧会の初開催に向け、ワークショップ等を開催。観光事業者だけでなく農家や商店なども参画する観光地域づくりの第一歩を踏み出した。	・渥美半島ツーリズムの構築を目指し、人材育成、観光推進ネットワークづくり及び地域資源を活かした滞在型観光プログラムの開発を行う。 ・広域連携を図り、新たな観光ルートの造成を図る。		
	30501010		29,873,483	1	産業振興部	商工観光課							
			29,841,671	2	河邊	俊和							
			49,447,057	3	極めて高い								
			23,691,470	4	高い								
			25,755,587	5	普通								
32	観光の振興	道の駅(田原めつくんはうす、あかばねロコステーション、伊良湖クリスタルポルト)及び三河田原駅(交流ひろば)を適正に管理運営することで、田原に訪れる観光客の利便を図り、観光客の増加と地域の活性化につなげる。	38,843,734	事務事業評価					・観光客に対するイメージ・サービスの向上を図るため、施設及び機器の補修や更新を計画的に行う必要がある。 ・観光客及び市民に対する道の駅の役割等を見直し、新たな魅力付けを検討していく必要がある。	・田原めつくんはうすの利便性の向上、高質化のため改修工事を行った。 ・効率的な管理のあり方について指定管理者制度の見直しを行った。	・道の駅のあり方の見直しを図ると共に、計画的な改修等を行うことで、道の駅の目的型観光施設としての魅力を高めている。 ・来客サービスの向上及び効率的な施設管理のため、指定管理者制度の見直し後の効果検証を行う。		
	30502010		33,716,447	1	産業振興部	商工観光課							
			5,127,287	2	河邊	俊和							
			31,403,196	3	極めて高い								
			27,515,750	4	高い								
			3,887,446	5	高い								
33	観光の振興	太平洋、三河湾が一望できる蔵王山展望台利用者の利便の向上を図るため、平成6年4月に建設した蔵王山展望台施設(鉄骨造4階建)、及び展望台周辺の園地等の適正な管理運営を実施する。	23,784,795	事務事業評価					・施設・周辺環境の修繕・更新等を行い、田原市観光の導入部としての魅力の向上を図る必要がある。	・給水加圧装置取替え、転落防止柵設置等を行い、展望台の維持管理向上を図った。 ・リニューアル後の映像機器等の保守点検等により適正な管理運営を実施した。	・引き続き、施設・園地の適正な管理運営を行うとともに、施設リニューアル後に継続的な集客が続くよう、観光メニューの開発に取り組む。		
	30502020		20,914,311	1	産業振興部	商工観光課							
			2,870,484	2	河邊	俊和							
			22,267,935	3	極めて高い								
			20,378,311	4	高い								
			1,889,624	5	普通								
34	観光の振興	環境対策のシンボルとして、平成13年に蔵王山展望台に整備した風力発電施設(定格出力300KW、想定発電量65万KWh)が正常に稼働するよう適正な維持管理を実施する。	15,370,949	事務事業評価					・老朽化に伴う機器の計画的な保守・更新を行い、風力発電施設の適正な管理運営を図る。 ・今年度に施設の耐用年数を迎えることから、施設の廃止も含め今後のあり方について方向性を定める必要がある。	・機械部品・電気部品等の点検・更新を実施し、年間稼働日数の拡大に努めた。	・発電施設の稼働年数の延伸を図るため、計画的な機器の更新に努める。 ・地元業者に保守業務を委託することで、管理費用の縮減を図る。 ・耐用年数経過後の施設の方向性について方針を決定する		
	30502030		13,440,796	1	産業振興部	商工観光課							
			1,930,153	2	河邊	俊和							
			15,727,311	3	普通								
			14,383,976	4	低い								
			1,343,335	5	低い								
35	観光の振興	城下町文化の粹である山車・けんか凧を展示紹介する田原まつり会館を適正に管理運営することで、田原の伝統文化である田原祭り、田原凧のPRを図り、観光客の増加と地域の活性化につなげる。	9,101,527	事務事業評価					・山車収蔵庫の大扉の建てつけの悪化や空調機器の老朽化など、施設の経年劣化に伴う計画的な改修が必要となっている。 ・施設の効果的なPRを実施し、利用客の増加を図る必要がある。 ・今後増加すると予想されるインバウンド対応を進める必要がある。	・金具取付により大扉の建てつけ改修を行い延命化を図った。 ・展示物の適正な保存や維持管理を図るため、ガラスケースでの保護を行った。	・大扉や空調機器等について計画的な改修を行う。 ・中心市街地活性化事業と連動し、観光コースを駅前PRするなどまちなか観光の拡充を図る。 ・外国人旅行者に対する館内表示等の多言語化を実施する。		
	30502040		3,938,234	1	産業振興部	商工観光課							
			5,163,293	2	河邊	俊和							
			6,518,286	3	極めて高い								
			3,059,901	4	高い								
			3,458,385	5	高い								

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)		事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名					
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名					
			H29決算額(円)		3	妥当性評価				
			内 直接事業費	4	有効性評価					
		内 人件費	5	効率性評価						
36	観光の振興	サーファーズ、観光客等、太平洋ロングビーチ観光便益施設(管理棟、多目的トイレ1基、男子更衣室:トイレ5基(小3基・大2基)、温水シャワー3基、女子更衣室:トイレ4基、温水シャワー3基)利用者の利便を図るために適正な維持管理を実施する。	7,490,916	事務事業評価		指定管理により施設の適正な維持管理を図っている。 ・シャワー等設備の老朽化がみられるため更新を行い利用者の利便性向上を図る必要がある。	指定管理者によって利用者目線に立った管理運営がなされたため、施設利用者アンケートでは好評価を得た。 ・施設の定期点検、清掃管理など適正な管理運営を行った。 ・引戸の修繕、流木撤去等を行い、施設の適正な維持管理を行った。	施設の老朽化に伴う修繕対応や計画的な改修を行い、適正な管理運営に努める。 ・市内有数のサーフスポットとしてより魅力のある施設とするためハード面だけでなくソフト面を含めた検討が必要である。		
	30502050		4,719,415	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	高い
	ロングビーチ管理棟管理事業		2,771,501	2	河邊 俊和					
			6,725,807	3	高い					
			4,486,916	4	高い					
	2,238,891	5	普通							
37	観光の振興	観光地の公衆便所、駐車場、園地等を適正に維持管理することで、観光客等の利便を図る。	25,913,988	事務事業評価		本市の観光イメージの向上のため、観光地の清掃や便益施設等の適正な管理を行う必要がある。 ・観光トイレは施設ごとの利用率に大きな差があるため、施設の集約化を図るとともに、利用率の高いトイレの高質化により、観光客の快適性の向上と施設管理の効率性の向上が必要となっている。	観光トイレ、駐車場等の清掃、草刈等を行い、観光客の利便性と快適性の向上に努めた。 ・県補助事業により、海水浴場への海岸漂着物の回収処理を行った。 ・利用の多い恋路ヶ浜駐車場の改修工事を行い、観光客の利便性の向上を図った。	観光トイレの修繕に随時対応すると共に、利用率の高い観光トイレに関しては洋式化や高質化を図る。 ・園地等は植栽木の定期的な剪定等により快適な環境の維持に努める。 ・案内看板等の設置を行い観光客の利便性の向上を図る。		
	30502060		21,048,913	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	高い
	観光地維持管理事業		4,864,975	2	河邊 俊和					
			29,989,087	3	高い					
			26,841,206	4	高い					
	3,147,881	5	普通							
38	観光の振興	田原市の観光魅力度の向上を図るため観光施設の整備拡充、修繕等を実施することにより、観光誘客及び観光客の利便を図る。	35,971,133	事務事業評価		本市を訪れた観光客の立ち寄り場所の拡大や滞留時間の延伸を図るため、観光施設の計画的な改修や整備を行い、本市観光の魅力を高める必要がある。	危険木伐倒処理及び枝払いを行い、観光客の利便性向上及び観光地魅力度の向上を図った。	観光基本計画を基に、地域資源の活用など新たな観光資源の造成について検討する。 ・観光地の魅力向上のため、引き続き、観光地の施設の計画的な更新を図る。 ・観光客の利便性の向上のため、観光案内サインガイドラインを元に計画的な整備を行う。		
	30502070		33,595,560	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	高い
	観光施設整備事業		2,375,573	2	河邊 俊和					
			211,008,146	3	高い					
			207,425,920	4	普通					
	3,582,226	5	普通							
39	観光の振興	魅力ある観光まちづくりを推進するために渥美半島観光ビューローの支援を行い、官民協働による観光及びレクリエーションの活動の振興を図る。	57,395,847	事務事業評価		本市の観光振興を図るとともに観光ビューローの自律性・継続性を高めるため、組織や事業の方向性を定めていく必要がある。	プロパーの事務局長や職員を採用したことで、組織や業務内容の自律的な見直しが行われるようになった。 ・地域の事業者と連携したツアー造成を行い大都市圏のエージェントに催行を働きかけるなど、経済効果を意識した実践的な取り組みがなされている。	観光ビューローの自主財源の確保、事業の見直し、法人化、事務局職員の採用など、組織強化に向けた取り組みを支援する。		
	30503010		56,620,000	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	高い
	観光団体活動支援事業		775,847	2	河邊 俊和					
			57,387,771	3	極めて高い					
			55,500,000	4	高い					
	1,887,771	5	普通							
40	観光の振興	市民まつりを開催する田原市民まつり推進協議会の活動を支援することで、市民相互の融和と市民意識の高揚を図る。	11,442,334	事務事業評価		運営方法を見直したことで、参加者の負担軽減につながっている。 ・企画提案型は、締め切りまでどんな企画が出てくるか不明であり、集客力が未知数である。 ・運営方法を見直したが、運営体制の検討が道半ばである。	会議数の見直しをしたことにより、参加者の負担を軽減することができた。 ・委託内容を見直し、経費を削減することができた。	市民まつり開始時から組織している推進協議会と、企画提案型に変更してからの運営体制にギャップが生じており、あり方の検討・研究を年度内に実施する。		
	30503020		8,300,000	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	高い
	市民まつり支援事業		3,142,334	2	河邊 俊和					
			12,608,286	3	高い					
			6,100,000	4	普通					
	6,508,286	5	普通							
41	労働環境・消費生活の充実	市内に在住在勤する勤労者への資金の融資を円滑にし、生活及び福祉の向上を図るため、東海労働金庫豊橋支店に資金を預託するほか、勤労者の団体が実施する福祉事業への助成を行い、勤労者の健康の増進と福祉の向上を図る。	21,254,220	事務事業評価		補助制度等は他市との均衡を図りながら実施している。 ・融資制度に関しては市場金利の低下もあり利用が伸びていない。	引き続き、支援制度等の適正な運用に努めた。 ・補助制度の対象となる資金について検討し、利用者の利便性向上のため対象資金を追加した。	関係自治体とも調整を図りながら、補助制度の運用方法の見直し等に努める。 ・預託金については当面の動向を注視し、必要に応じ見直しを行う。		
	30604010		20,570,000	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	普通
	勤労者支援推進事業		684,220	2	河邊 俊和					
			19,587,256	3	高い					
			18,585,000	4	普通					
	1,002,256	5	普通							
42	労働環境・消費生活の充実	田原市地域職業相談室において、求職者への求人情報の提供を行うほか、求人企業の求人申込の受付を行うことにより、求人求職業務窓口の充実を図る。	2,979,848	事務事業評価		当地域は全国水準と比べ、比較的高い求人倍率で推移しており、一時期と比べると雇用環境は安定しつつある。 ・今後は、高齢者や女性など新たな働き手の開拓が課題である。	田原市地域職業安定所の移転を行い、運営を支援した。 ・地域資源を活かした新たな産業・雇用の創出を図るため、国の制度を活用し協議会を立ち上げ運営支援を行った。	当地域の主力産業である農水産業分野と観光分野の連携による雇用創出を図り、高齢者や女性、さらにはUIターンなどにも対応できる働く場の拡大に努める。 ・社会福祉協議会やシルバー人材センターなど他機関と連携しより多くの雇用創出を図る。		
	30605010		425,693	1	産業振興部 商工観光課				改善の効果	普通
	雇用推進事業		2,554,155	2	河邊 俊和					
			14,371,750	3	極めて高い					
			4,568,553	4	高い					
	9,803,197	5	普通							

No	施策名	事務事業の目的	H28決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成29年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成30年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名			
	事務事業名		H29決算額(円)	2	評価責任者氏名			
				内 直接事業費	3	妥当性評価		
			内 人件費	4	有効性評価			
				5	効率性評価			
43	労働環境・消費生活の充実	地域住民の健全な暮らしや生活の向上、消費者問題意識を高め、消費者トラブルの防止を図る。また、金融広報活動及び消費者教育活動の促進を図る。	6,633,962	事務事業評価		・消費者相談業務は、広域連合への移行されているが、東三河地域内に専門的な知識を有する相談員が少ないため、相談体制の構築が課題となっている。 ・プライバシーなど相談者に配慮した消費生活センターのあり方を検討する必要がある。	・東三河地域全体に相談員が不足しているため、東三河広域連合において相談員の確保・育成が行われた。 ・相談員をサポートし、相談員が働きやすい環境づくりに努めた。	・高齢者、障害者、低年齢者等の判断力が不十分となった人を消費者被害から防ぐため、地域の協議会と連携して消費者安全確保地域協議会(見守りネットワーク)を構築することで消費者トラブル防止を図る。 ・消費生活田原センターの設置場所等の見直しについて検討し、相談しやすい環境づくりに努める。
	30606010		2,154,410	1	産業振興部 商工観光課			
			4,479,552	2	河邊 俊和			
	消費者支援推進事業		5,076,490	3	極めて高い			
			2,037,103	4	極めて高い			
		3,039,387	5	高い	改善の効果	高い		